

フィリピンへ125台の車いすを贈りました



雪の舞う中、ボランティアの方々が1台ずつ心をこめて磨き整備してくださった125台の車いすが倉庫から運び出されました。必要とされる方のもとへ贈られることを思いうれしく思わず涙ぐまれた方、寒い天候にもかかわらず半袖になり汗をながして運搬してくださった方・・・多くの方々に見送

られ、皆さんの思いをともに乗せて、車いすはコンテナ積み込まれ船でフィリピンのマニラ港へ向かいました。

到着後に現地からいただく車いすを受け取られた方々からのレポートがとても楽しみです。車いすをご寄贈くださった方、クリーニングのボランティアの方、その他様々面でご協力をいただいたことにより今回の実現がありました。心からお礼申し上げます。

カンボジアへ車いすを贈りました



今年1月の始めに、所属教会の仲間とカンボジアに3台の車いすを届けてきました。

車いすを運ぶに当たっては、航空会社に確認を取り、規定の重量を超えない車いすを選び、それを空輸用に梱包しなければなりません。ボランティアの方々がこの大変な作業をしてくださり、入国の際に必要な書類も、ギリギリの神業的タイミングで準備が整いました。これがなかったら、プノンペンで空港を出る直前に車いすを没収されていたかもしれません。

無事プノンペンに到着し、空港のゲートを出た時には、私たちを労ってくれているかの様な満面の笑顔が待ち受けていました。

出迎えてくださったのは、CMCインターナショナルという支援団体の方たちです。車いすの受け入れ先となってくださって、私たちに代わって地方にいる方々に届けてくださいます。

翌日訪問したCMCのオフィスには、今までに車いすを受け取った方々の写真が飾ってありました。日本の作業場に飾ってある写真と同じものなので、遠く離れた異国にあっても、不思議な繋がりを感じることができます。担当者のお話によると、車いすを必要としている方々は、プノンペンから遠く離れた地方に住んでいるケースが多いそうです。本来なら私たち自身が末端の人たちの所まで直接届けるのが理想です。しかし、今回は残念ながらスケジュールの都合でそれが叶いませんでした。CMCの方が、残念がる私たちの思いを汲んで「届ける際には受け取る方たちの写真を撮って送りますね」と約束してくださったので、今から楽しみで仕方ありません。



たくさんの方々のご協力 感謝します!

これまでに432台の車いすを贈りました (2010, 3/12までに)

タイ	84
フィリピン	190
中国	10
モンゴル	118
ジンバブエ	1
ミャンマー	3
カンボジア	23
インドネシア	2
ナイジェリア	1

希望の車いすタイツアー

7人の参加でチェンマイのRICDという障害児施設に4台、バンコクのスパングリという村に4台の車いすを届ける予定です。次回レポート、写真などご紹介いたします。

水戸クリーニングデー

2010年 5/30日曜日
午後2:00~4:30
水戸聖書バプテスト教会
水戸市千波町2363-9

お知らせ

NPO法人希望の車いす 定期総会 (正会員の皆様ご出席をお願いします)

2010年5月27日
午後1-3時
聖書キリスト教会2階
フェローシップルーム

車いす送り先

日付	送り先	数
1/4	タイ	1
1/5	カンボジア	3
1/14	タイ	2
1/28	タイ	2
2/2	フィリピン	125
2/3	タイ	1
3/5	カンボジア	2
3/12	タイ	8

水戸クリーニングデー

水戸ではじめてクリーニングデーが開催されたのは2008年6月でした。あれから二年半がたち、今回で8回目、10台ほどを整備できました。参加するボランティアも毎回20名前後で、小中学生や高校生が半分くらいいます。

毎回、作業後には交流会を開いています。リピーターが大半になってきたので、今回の交流会では少し真面目なことを考えてもら



アップデート



車いすをいただいた時泣き出してしまった女の子(ニュースレター No.12掲載)ご記憶にあるでしょうか?

株式会社スタジオアナグラムの津田様が仕事でタイへ行かれる時に輸送してくださり、バンコクのティラテプ君に贈りました。



いました。「自分はなぜボランティアをしたいのか?」「なぜボランティアをしているのか?」ということです。1

人1人がそれぞれ考えて、順番に発言します。いろんな答えが出てきました。「人の役に立ってみたいから」という理由のほか、「とりあえずやってみてみたいから」という気軽なもの、「なんだかよくわからないけど来ている」という答えもありました。

誰が答えが正しいとか、誰の答えが素晴らしいということではありません。人それぞれ、いろんな答えがあつてよいと思います。

ただ、知っておいてもらいたいのです。自分がどのような気持ちでしたことであろうと、今日ここで自分がしたことが、車いすを受け取る人の幸せにつながっているということ。

自分の行動が他者に与える影響を学ぶ上で、ボランティア活動はもってこいの場だと思います。とくに子どもや若者には積極的に参加して欲しいですね。

クリーニングデー

クリーニングデーへの参加

- 修理、調整、技術的な仕事ができる方
- きれいに磨いて下さる方
- はじめての方も大歓迎です
- 経験は必要ではありません!

- 毎週火曜日 (10時~4時)
- 聖書キリスト教会
東京都練馬区豊玉北1-12-3

詳しくはウェブで: www.k-kurumaisu.org

ビデオは:

www.youtube.com/user/kibounokurumaisu

皆様のご参加お待ちしております
※当日は汚れてよい服装でおいください



携帯から
アクセス



ご協力、ご寄付ありがとうございました

ケイラインロジスティックス株式会社、日本ウイール・チェア一株式会社、聖書キリスト教会、社会貢献支援団体、幸和義肢研究所(株)、豊後荘病院、茨城県立こども福祉医療センター、HIS新宿店、保守バプテスト津田沼教会、有限会社本多健建築設計室、保守バプテスト日本宣教団、久留米キリスト教会、水戸聖書バプテスト教会、東京ローアバプテスト教会、山形ろう者キリスト教会、田園グレースチャペル、水戸鍼灸院、中央キリスト福音教会、門前 朝広、祢宜谷 由美子、朝倉 昇、佐藤 照雄・幸子、関 久子、菅野 徹、斎藤 伸二・順子、後藤 正恵、芦野 誠・やえ子、湯浅 玲奈、秋田 英子・みなみ、貞広 圭悟、宇佐 公興、砂田 純子、ジョシュ・グリズデル、古谷 たき子 (敬称略)

2009年度会計報告 2009.04.01~2010.02.28

収 入		支 出	
団体寄付金	731,392	事務管理費	1,783,246
個人寄付金	945,520	事業費	1,043,238
企業寄付金	0	※事務管理費:	
集会寄付金	473,706	事務手当、広告宣伝費	
個人会費	102,000	※事業費:	
団体会費	10,000	輸送費	
雑収入	1,033		
計	2,263,651	計	2,826,484
繰越	1,810,702	次月繰越	1,247,869
合 計	4,074,353	合計	4,074,353

希望の車いす

発行責任者: メリー・ペナー
 事務局: 〒203-0013 東京都東久留米市新川町 1-2-12-106
 Tel / Fax: 042-410-0814 / 042-378-5690
 Eメール: info@k-kurumaisu.org
 ホームページ: www.k-kurumaisu.org
 郵便振替: 00180-3-686314 NPO法人希望の車いす
 銀行振込: みずほ銀行 本八幡支店 普通1130823 NPO法人希望の車いす